

2011年度

科目名	発達心理学Ⅱ			
担当教員	熊野 道子			
配当	教福2・人社2		コード	53043
開期	後期	講時	金曜日3限	単位数 2
授業テーマ	発達心理学の理論から、実際の事例における乳幼児期の特徴を理解する。			
目的と概要	発達心理学Ⅰで学んだ発達心理学の基礎知識をもとに、実際の子どもの事例(エピソードや映像)を説明できるようにすることを目的とする。			
成績評価法	試験(70%)と平常点(30%)で総合的に評価します。			
テキスト	使用しません。			
参考書	菅野幸恵子他(著)「エピソードで学ぶ赤ちゃんの発達と子育て」新曜社(2010)			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	発達心理学Ⅰを履修しておくことが望ましいです。 子どもの発達に興味をもち、保育実践にどのように関連づけられるかを考えることが望ましいです。			
講義計画				
1. 乳幼児の発達心理学とは 2. 新しい世界へ①(発達の原理) 3. 新しい世界へ②(子どもの居場所、環境移行、関係の移行) 4. 新しい世界へ③(関係の移行) 5. 人や物とかかわる① 6. 人や物とかかわる② 7. 自分に気づく 8. 世界を知る① 9. 世界を知る② 10. 世代から世代へ①(育てられるものから育てるものへ、親になること) 11. 世代から世代へ②(育児不安) 12. 世代から世代へ③(さまざまな家族の形) 13. 子育て支援から地域子育てへ①(子育てと時代の変化) 14. 子育て支援から地域子育てへ②(子育て支援) 15. まとめ				